

■ 施策評価シート

施策番号	5-01-①	まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	市民文化
		基本方針	文化・芸術の振興
施策名	“ふるさと草津の心(シビック・プライド)”の醸成		

施策の概要

本市の魅力資源を、市民の生活やまちづくりのテーマに生かして、市民のまちづくりへの参画と市民としての自負へと結びつけます。

成果指標(単位)	草津市シティセールスアクションプランの重点アクション達成率(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	85	90	95	100
実績値	83	82.3	91.6	84.6	—

成果指標実績に対するコメント

数値化した重点事業について、達成率は前年度より7%減少したが、13項目中11項目で目標を達成した。(前年度:12項目中11項目達成)

施策の達成度評価

草津市シティセールスアクションプランに沿って、市ホームページや広報くさつ、テレビ・ラジオをはじめ、学生との連携事業、たび丸、くさつブースターズ等を活用し、戦略的に情報発信をした。(観光施設誘客のためのたび丸定期出演の開始、郵便局とのコラボ事業、くさつブースターズによる健幸メッセージの発信等)
また、流行(テレビドラマ)を活用した市内事業者等との連携イベントの実施など、積極的なシティセールスに取り組んだ。
ふるさと寄附では、草津ブランド認定品やたび丸関連商品など、草津ならではの返礼品を取りそろえ、積極的なPRを行った結果、寄付金額が前年度より21%増加した。

評価に基づいた令和3年度の取組についての考え方

PDCAサイクルを導入し、メディアミックスを意識しながら、ターゲットに合った広報媒体の活用や、ふるさと寄附を活用した市内事業者との連携等を進めてきたが、情報が多様化する中で、引き続き、広報戦略の強化が必要であると考えらる。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
シティセールス推進事業	広報課	○	全体の目標値は達成していないものの、個別には、目標以上の実績を上げていたり、目標値を達成できなかった項目においても前年度よりも数値は上回っており、戦略的な広報が打ち出せたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ふるさと寄附運営事業	広報課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	5-01-②	まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	市民文化
		基本方針	文化・芸術の振興
施策名	文化・芸術活動の推進		

施策の概要

文化振興に関する条例を制定し、市民の文化活動を奨励するとともに、文化施設の充実を図ることにより、多様な発表・展示・鑑賞の場の機会づくりを進めることで、一層の文化・芸術活動の振興を図ります。

成果指標(単位)	文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	21	22	23	24
実績値	20.4	20.9	21.6	21.2	—

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合が前年度より0.4%減少したが、一定の市民の割合を保っている。
市美術展覧会など出品者や観覧者数が伸び悩んでいる催しがある他、アートフェスタなどのイベントが台風や雨の影響を受けた。

施策の達成度評価

草津市文化振興計画に基づく各取組を実施し、多様な発表・展示・鑑賞の場を市民へ提供することで、市民の文化・芸術活動の振興を図った。また、市民やアーティストの交流の機会を設けるほか、文化的資産を活用した事業を展開することで、文化を生かしたまちづくりに取り組んだ。その一環として、イオンモール草津と文化振興に関する協定を締結し、アーティストと連携しながら、アートに親しめる新たなイベントを実施した。

評価に基づいた令和3年度の取組についての考え方

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、草津市文化振興審議会、文化ホール指定管理者、各文化団体、アーティスト、事業者等と連携しながら、草津市文化振興計画に基づく各取組を実施していく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市や文化ホールの事業が中止となった他、市民の文化活動も自粛を余儀なくされた。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市美術展覧会開催事業	生涯学習課	○	展覧会を開催し、市民に発表・鑑賞の機会を提供できた。出品者および観覧者が減少傾向にあり、展覧会の見直しを図る必要があることから、実行委員会と文化振興審議会で見意見交換会を実施した。
市民文化芸術活動支援事業	生涯学習課	○	アートフェスタくさつや事業者との連携による新たな事業展開により、多様な主体との連携、協働事業を実施できた。
俳句のまちづくり事業	生涯学習課	○	青少年俳句大会やふるさと草津俳句会などの事業を実施し、市民が俳句に親しむ機会を提供できた。
文化ホール管理運営事業	生涯学習課	○	文化活動の拠点施設として、草津市文化振興計画の重点プロジェクトに取り組むとともに、指定管理者による事業の展開や適切な施設管理が行われた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要

■ 施策評価シート

施策番号	5-01-③	まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	市民文化
		基本方針	文化・芸術の振興
施策名	文化財の保護と活用の推進		

施策の概要

発掘調査をはじめとした各種の文化財調査を推進するとともに、市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果を公表します。また、国指定史跡等の地域と一体となった保存整備、文化財指定の推進、伝承者への支援など積極的な保存対策を講じます。

成果指標(単位)	文化財指定件数(件)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	91	92	93	94
実績値	90	93	94	94	—

成果指標実績に対するコメント

令和元年度は新規指定をすることはできなかったが、目標値を上回っており、今後も計画的に指定を行っていく。

施策の達成度評価

新規指定はなかったものの、草津市歴史文化基本構想を元に、埋蔵文化財発掘調査はもとより、草津市文化財保存活用地域計画・史跡草津宿本陣保存活用計画・史跡芦浦観音寺跡整備基本計画を策定するなど、今後の文化財保護・活用行政に向けての方針を定め、着実に進めることができた。

評価に基づいた令和3年度の取組についての考え方

今後も継続して未指定文化財等、各種文化財調査を実施し、その価値等の把握に努めるとともに、歴史的・文化的に価値がある文化財と判断されるものについては文化財指定し、保護に努めていくものとするほか、埋蔵文化財調査や史跡整備、地域計画に基づいた文化財の普及啓発に取り組む。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

文化財保護法の改正等、文化財の保護と活用が求められている一方、観光への活用については、新型コロナウイルスの影響が非常に大きく、今後の見通しが不透明であることから、適切な取組が求められる。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
埋蔵文化財発掘調査事業	歴史文化財課	○	予定されていた発掘調査を行い、適切に文化財保護を図ることができた。
宅地開発等関連遺跡発掘調査事業	歴史文化財課	○	民間開発、公共事業等にかかる発掘調査を行い、適切に文化財保護を図ることができた。
史跡草津宿本陣整備事業	歴史文化財課	○	史跡の保存活用にかかる基本的な方針となる「史跡草津宿本陣保存活用計画」を策定した。
文化財保護助成事業	歴史文化財課	○	所有者が行う文化財保護事業に適切に支援等行うことができた。
史跡芦浦観音寺跡整備事業	歴史文化財課	○	史跡内の環境整備を計画どおり進め、適切な史跡管理を行うことができた。また、今後の史跡整備の基本となる「史跡芦浦観音寺跡整備基本計画」を策定した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
未指定文化財調査事業	歴史文化財課
史跡野路小野山製鉄遺跡整備事業	歴史文化財課
文化財保護審議会運営事業	歴史文化財課
文化財保護推進事業	歴史文化財課
(仮称)歴史伝統館整備推進事業	歴史文化財課
文化財普及啓発事業	歴史文化財課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
分野	市民文化
基本方針	文化・芸術の振興

施策番号	5-01-④
施策名	歴史資産を生かしたまちづくり

施策の概要
 市内に残る各種文化財等の積極的な活用を推進するため、総合的な文化財の保存活用計画を策定するとともに、各種展示会、行事等を通じた様々な情報発信を行います。

成果指標(単位)	史跡草津宿本陣・草津宿街道交流館が主催する講座等の参加率(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	100	100	100	100
実績値	75.4	99.4	99.2	94.3	—

成果指標実績に対するコメント
 本陣楽座館での実施事業は、参加率・総参加者数とともに高い水準であったが、本陣楽座事業は、例年の水準を上回っていたものの、好調であった平成30年度水準を維持できなかった。

施策の達成度評価
 実績値は低下したものの、情報発信の成果により、一定の水準を保っていると考え。今後は、策定された文化財保存活用地域計画を基に保存・活用を図っていく。

評価に基づいた令和3年度の取組についての考え方
 文化財保存活用地域計画に基づき、地域と共同した取組を考え、歴史文化を活用したプログラムの作成を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項
 街道交流館が開館20周年記念事業として「大草津展」等、多くの事業展開を行ったが、新型コロナウイルスの影響により後半は入館者数も落ち込み、結果として例年並みの実績となった。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
史跡草津宿本陣管理事業	草津宿街道交流館	○	目標としていた入館者数19,600人をおおむね達成できたため。
草津宿街道交流館運営事業	草津宿街道交流館	○	目標としていた入館者数13,100人を達成できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。